

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 11 月 13 日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 澤津橋 秀 幸

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 11 月 27 日から 令和 7 年 12 月 4 日まで
開札期日	日 時 令和 7 年 12 月 11 日 午前 9 時 30 分 場 所 宮崎地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 12 月 25 日 午前 9 時 50 分 場 所 宮崎地方裁判所民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを 令和 7 年 11 月 13 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	2, 620, 000 2, 096, 000	一括	524, 000	78, 453	0
1	1, 721, 000				
2	899, 000				

物 件 目 録

- 1 所 在 延岡市鶴ヶ丘二丁目
地 番 2023番6
地 目 宅地
地 積 405.25平方メートル
共有者 A 持分10分の6
- 2 所 在 延岡市鶴ヶ丘二丁目 2023番地6
家屋 番号 2023番6の1
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺2階建
床 面 積 1階 120.50平方メートル
2階 50.54平方メートル
(現況)
床 面 積 1階 約132.50平方メートル
共有者 A 持分10分の6

物 件 明 細 書

令和 7年10月 6日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 澤津橋 秀 幸

1 不動産の表示

【物件番号1、2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

共有者Aが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1、2】

本件建物(土地)は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

【物件番号1】

隣地(地番2023番1及び市道に接する部分の一部)との境界が不明確である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません(訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。)

- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありません。また、記載されている事実や判断も要点のみの簡素なものですので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。また、B I T（不動産競売物件情報サイト）の「お知らせ」ページからダウンロードが可能です。

物 件 目 録

1 所 在 延岡市鶴ヶ丘二丁目
地 番 2023番6
地 目 宅地
地 積 405.25平方メートル

共有者 A 持分10分の6

2 所 在 延岡市鶴ヶ丘二丁目 2023番地6
家屋 番号 2023番6の1
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺2階建
床 面 積 1階 120.50平方メートル
2階 50.54平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 約132.50平方メートル

共有者 A 持分10分の6

令和7年(ヌ)第25号
令和7年8月6日受理
令和7年9月8日提出

現況調査報告書

宮崎地方裁判所

執行官 佐藤 正 善

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 延岡市鶴ヶ丘二丁目
 地 番 2023番6
 地 目 宅地
 地 積 405.25平方メートル
 共有者 A 持分10分の6

- 2 所 在 延岡市鶴ヶ丘二丁目 2023番地6
 家屋番号 2023番6の1
 種 類 居宅
 構 造 木造セメント瓦葺2階建
 床 面 積 1階 120.50平方メートル
 2階 50.54平方メートル
 共有者 A 持分10分の6

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2枚目)

関係人の陳述等	
陳述者(当事者との関係)	陳述内容等
■延岡市役所 土木課担当者 ■A(債務者兼共有者)	物件1土地の前面道路は、市道です。 1 物件2建物には、現在、私と妻と妻の母が居住しています。 2 物件1，2が共有になっているのは、父から資金を出してもらったからです。そのため、父に対し、特に賃料等は支払っていません。 3 物件1土地について、特に境界について隣接地との境界争うはありません。 4 物件2建物について、シロアリ被害はないと思いますが、雨漏りは、台風等の大雨の時に建物東側の1階と2階の継ぎ目から雨が吹き込むようです。1階台所の天井から大量の雨漏りがありましたが、修理はしていないと思います。また、1階和室の奥の縁側でも雨漏りがありました。 5 物件2建物の1階台所のシンク下は水漏れがしたことがあります。 6 物件2建物の外壁は、2，3年前にきれいにしました。 7 物件2建物に太陽熱温水器が設置されていましたが、今はありません。 8 物件2建物の北東部にある物置は増築しました。約10年から15年前くらいです。 9 物件2建物内では、小型犬を1匹飼っています。15年くらいになると思います。 10 物件1土地上に電柱があり、敷地料を貰っていると思いますが、詳細は覚えていません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

執行官の意見

- 1 物件1土地は、物件2建物の敷地として利用されている。
- 2 物件1土地の境界について、物件1土地の北側、東側、南側はコンクリートブロックやフェンスが設置され区分されているが、北側と東側は法地になっており、境界杭等は見当たらず詳細は不明である。西側は市道との境界にある側溝等により概ね区分されているが、地積測量図によると一部物件1土地側に入り込んでいる形状になっている。現況も外構の下に隙間があり浮いた状態になっており、詳細不明のため協議を要する。(写真⑳)
- 3 物件2建物は、外壁は塗装してきれいにしたと聴取したが、建物内部は全体的に経年により劣化しており、クロスの剥がれ、1階脱衣所の床のたわみや、脱衣所及び2階東側の部屋の開き戸等で開閉に不具合が認められた。(写真㉑㉒)
- 4 物件2建物について、雨漏り跡が1階和室の縁側や台所の天井に認められた。(写真㉓㉔)
- 5 物件2建物は、特に目視では確認できず。シロアリ被害については詳細不明である。
- 6 物件2建物の台所のシンク下は水漏れがしたということで、流しの下板部分の欠損が認められた。(写真㉕)
- 7 物件2建物内では小型犬を1匹飼っているが、特にペット臭は感じられなかった。
- 8 物件2建物の北東部に未登記の増築部分(物置)が認められた。また、同増築部分の天井にも雨漏り跡と思われるシミが認められた。(写真㉖㉗)
- 9 物件1土地北西端に電柱が存する。敷地料は貰っていると思うが詳細は不明と聴取した。(写真㉘㉙)
- 10 物件1土地上(物件2建物の東)には、物置(動産)が存する。(写真㉚)
- 11 物件1, 2の共有者はAの父であり、土地建物について資金援助を受けたため共有名義になっていると聴取した。
- 12 本件物件の占有関係は、関係人の陳述及び現況等から2枚目記載のとおり認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4枚目)

(調査経過用)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年8月12日(火) 12:15-12:25(10)	宮崎地方法務局延岡支局	底地調査、隣接地登記情報徴求
令和7年8月12日(火) 13:00-13:10(10) 14:25-14:55(30)	延岡市役所 資産税課、 土木課	建物間取図・公課証明徴求 接道調査
令和7年8月12日(火) 13:20-13:40(20)	物件所在地	現地・占有調査、外観写真撮影
令和7年8月20日(水) 10:20-11:10(50)	物件所在地	立入調査、評価人同行、写真撮影、Aから聴取

(特記事項)

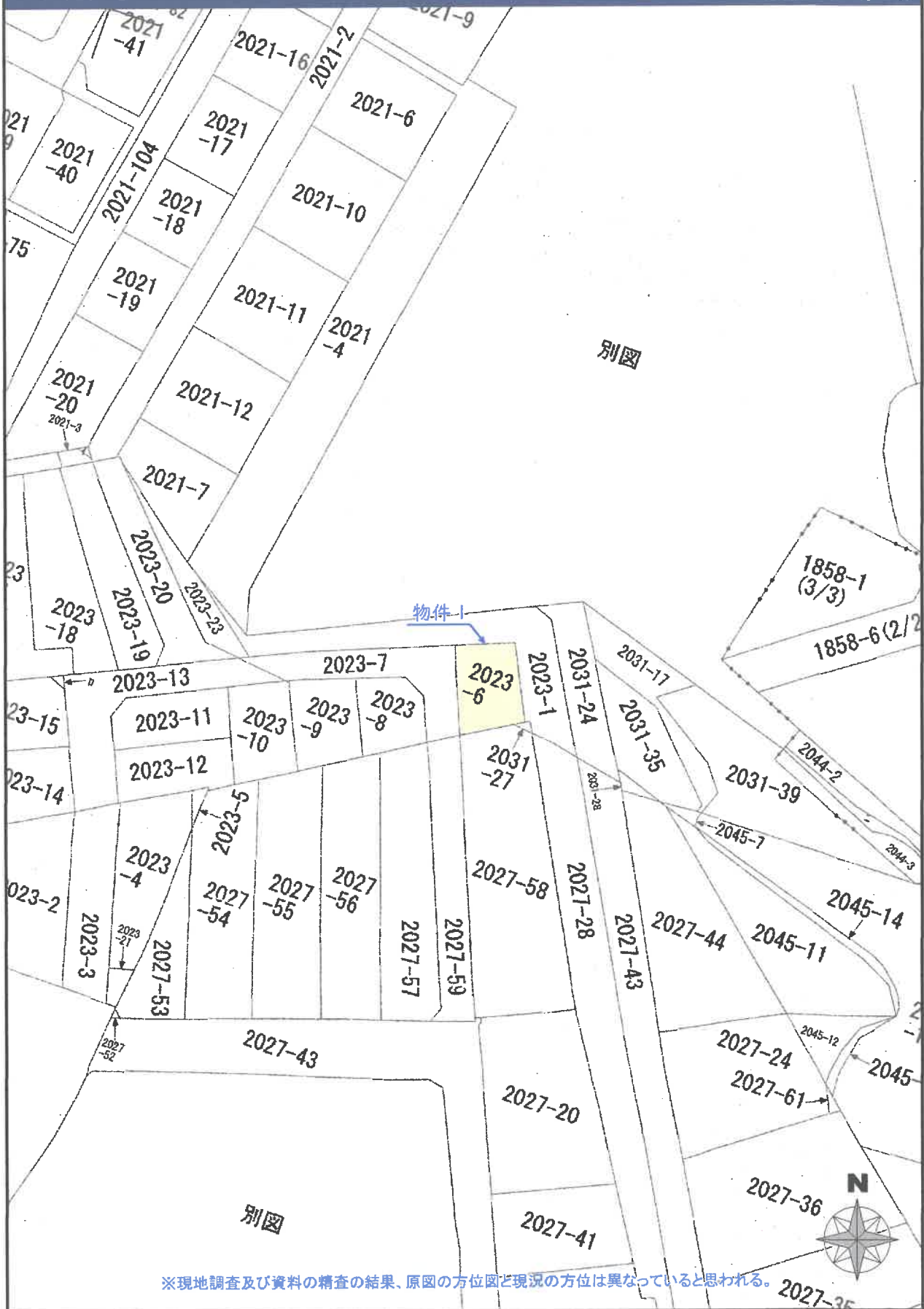
☐ 令和 年 月 日

☐ 令和 年 月 日

休日・夜間執行許可の提示をした。

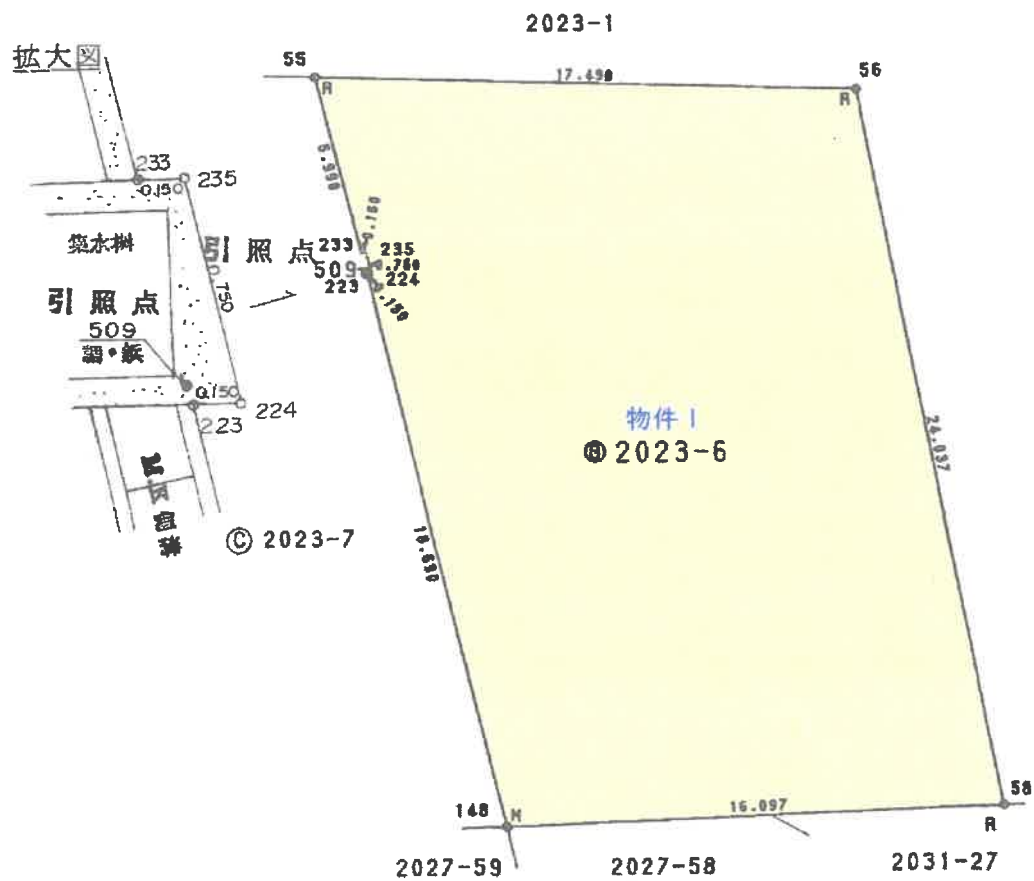
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5枚目)



地積測量図

宮崎地方法務局延岡支局
(縮尺 250分の1)

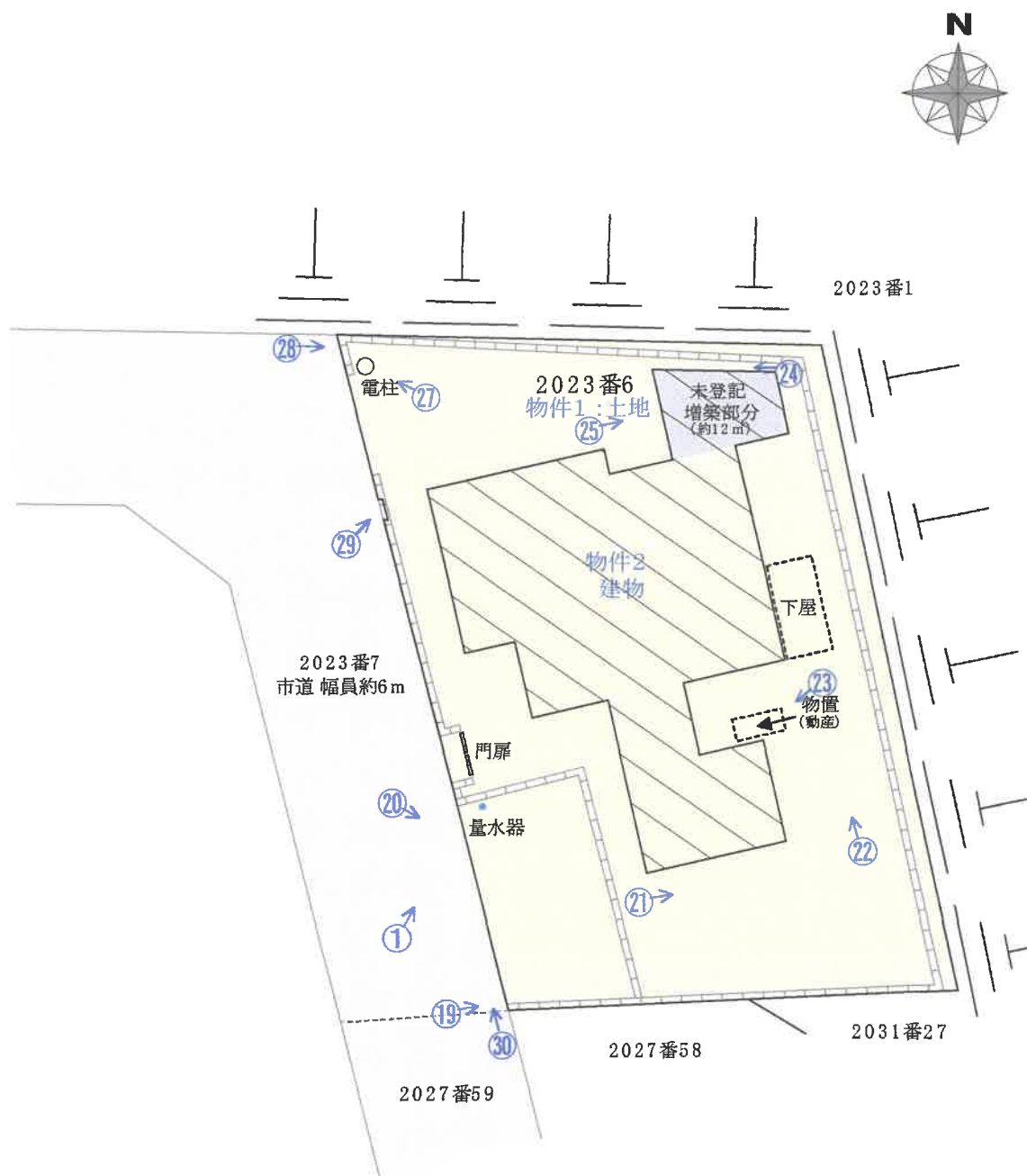


地番	2023-6			
NO.	X _n	Y _n	X _n × (Y _{n+1} - Y _{n-1})	距離
55	832.142	1069.785	-13346.725586	17.498
233	826.322	1071.237	1323.767844	5.998
235	826.321	1071.387	274.339872	0.150
224	825.593	1071.559	26.418376	0.790
223	825.594	1071.419	3821.984004	0.150
148	807.433	1075.835	16552.376500	18.690
58	808.868	1091.919	9245.105988	15.097
56	831.652	1087.276	-18407.785368	24.037
合計			-810.519822	
合計面積			405.2895110	
面積			405.25	m ²
辺長			122.59	辺



土地建物位置関係図

(縮尺250分の1)



写真撮影位置・方向 ○➔

※土地建物位置関係図は、建物の配置及び利用状況を図示したものであり、境界を確定した図面ではないので注意を要する。

写真①

物件 2

物件 1

市道



写真②



写真③



(10枚目)

写真④



写真⑤

台所の雨漏り跡



写真⑥

シンク下



(11枚目)

写真⑦



写真⑧

天井の雨漏り跡



写真⑨



(1 2 枚目)

写真⑩



写真⑪



写真⑫



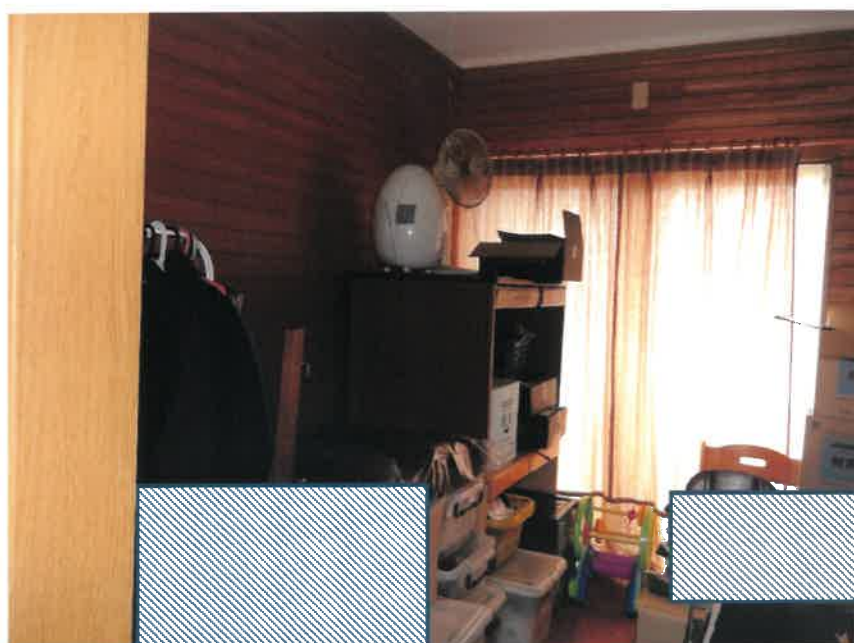
写真⑬



写真⑭



写真⑮



(14枚目)

写真⑯



写真⑰

ドアのずれ



写真⑱



(15枚目)

写真⑱

物件 1



目的外土地
(2027番5
8)

写真⑳

物件 2

物件 1



市道

写真㉑

物件 1



(16枚目)

写真②



写真③



写真④



写真②⑤

物件 2

未登記増築部分



写真②⑥

雨漏り跡



写真②⑦

電柱

市道

物件 1

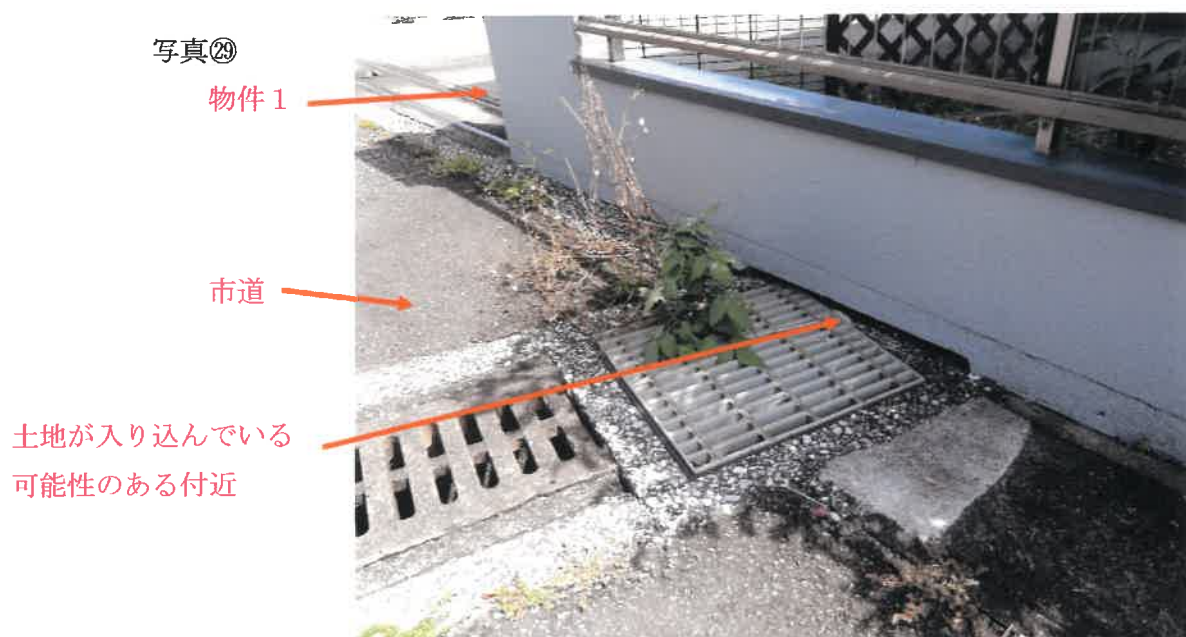


(18枚目)

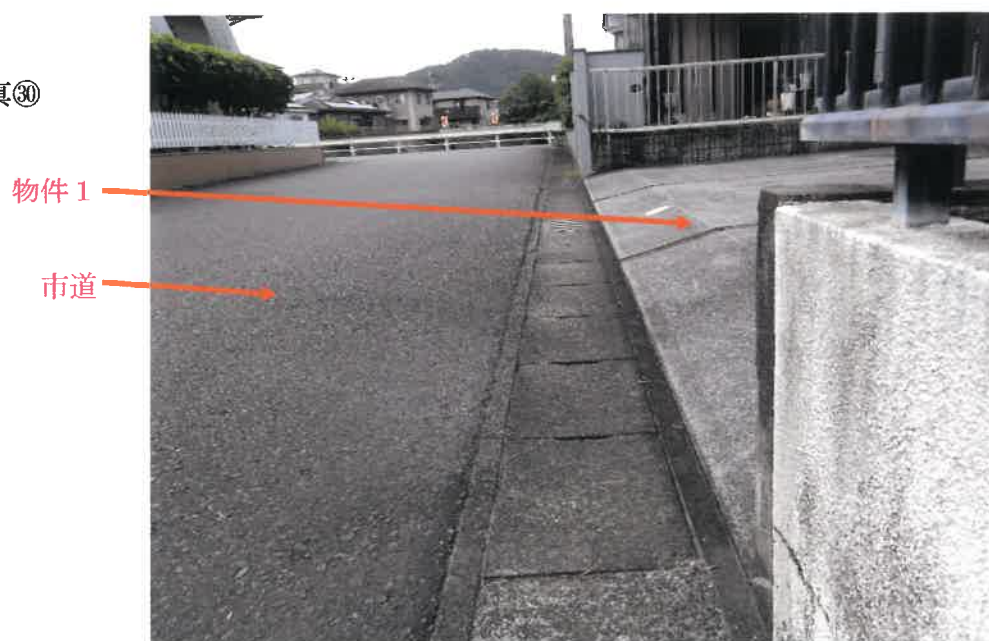
写真⑳



写真㉑



写真㉒



副本

令和7年(又)第25号

令和7年 8月 20日 現地調査

令和7年 8月 25日 評価

現地調査担当執行官 佐藤正善

宮崎地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

古清水史子

第 1 評価額

一 括 価 格	
金 2,620,000 円	
内 訳 価 格	
物件 1	金 1,721,000 円
物件 2	金 899,000 円

【付記事項】

- ① 一括価格は、物件 1・2 の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の割付と超過売却(民事執行法第73条)の判定を行うことの参考として、一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の土地の内訳価格は物件 2 建物のための敷地利用権価格を控除した価格であり、物件 2 の建物価格は当該敷地利用権付建物としての価格である。

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記簿記載と同じ

物件 番号	所 在 等	登 記 簿	現 況
1	所 在 地 地 目 地 積 持 分	延岡市鶴ヶ丘二丁目 2023番6 宅地 405.25㎡ 10分の6	登記簿記載のとおり
2	所 在 地 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積 持 分	延岡市鶴ヶ丘二丁目2023番地6 2023番6の1 居宅 木造セメント瓦葺 2 階建 1階 120.50㎡、2階 50.54㎡ 10分の6	1階120.50㎡ + (未登記増築) 約12㎡ ≒ 約132.50㎡ 2階 50.54㎡ 延約183.04㎡(概測)
物件 番号	特 記 事 項		
1	共有持分10分の6のみの売却である。		
2	共有持分10分の6のみの売却である。		
住 居 表 示		「住居表示未実施」	

第4 目的物件の位置・環境等

1-1 対象土地の概況及び利用状況等

目 的 物 件	物件 1	
位 置 ・ 交 通	J R 日 豊 本 線 南 延 岡 駅	2.4 k m (道路距離)
	宮 崎 交 通 鶴 ヶ 丘 公 園 バ ス 停	350 m (道路距離)
付 近 の 状 況	近隣地域は、延岡市役所の南方約4.5 k m (直線距離) 付近に位置する、鶴ヶ丘第2団地に所在する。この地域は、平成8年頃に標高約30mの丘陵地に開発された中規模の分譲住宅団地であり、戸建住宅が区画整然と建ち並ぶ標準住宅地域である。地域に特段の変動要因は認められず、現状維持で推移するものと予測する。	
主な公法上の規制等	都 市 計 画 区 分	市街化区域
	用 途 地 域	第1種低層住居専用地域
	建 ぺ い 率	50%
	容 積 率	100%
	防 火 規 制	なし
	その他の規制	外壁後退距離 1m、高さ制限 10m 居住誘導区域
画 地 条 件 (規模, 形状等)	規 模	405.25㎡ (登記地積)
	間 口	約 25.5m
	奥 行	約 16m
	形 状	長方形地
	そ の 他	特になし
接 面 道 路	西側で幅員約6m舗装市道(鶴ヶ丘第2団地3号線)に等高に接面する。 (建築基準法第42条1項1号道路)	
土地の利用状況	物件 1 土地は物件 2 建物の敷地として利用されている。	
隣地の状況等	(北側)法地、(西側)道路を介して住宅、(南側)住宅、(東側)法地	

1-2 対象土地の概況及び利用状況等

目 的 物 件	物件 1			
供給処理施設		前面道路(市道)の敷設	対象物件への接続	備 考
	上 水 道	あり	あり	
	下 水 道	あり	あり	
	都 市 ガ ス	あり	あり	
災害等の危険性	津波ハザード	特になし		国土交通省 重ねるハザードマップ (評価時点)
	洪水ハザード	特になし		
	高潮ハザード	特になし		
	土砂災害警戒区域等	指定なし		宮崎県土砂災害警戒区域 等マップ(評価時点)
	そ の 他	指定なし		
埋蔵文化財の有無 及びその状態	延岡市教育委員会文化財課での聴取によると、対象地は周知の埋蔵文化財包蔵地区域内には所在していない。			
土壌汚染の有無 及びその状態	住宅地図・登記簿による地歴調査及び聞き取り等の結果においては、汚染リスクの端緒は確認できない。			
境 界 等	公図（法第14条地図）及び地積測量図上では確認できる。 現地においては、物件1土地の北側・東側・南側はコンクリートブロック・フェンスが設置されているものの、北側と東側は高さ10m以上の法地（下り）となっているため、フェンス等は実際の境界よりも控えて設置されていると思われるが、境界杭等がなく詳細不明である。 西側は市道との境界にある外構や側溝により概ね区分されている。ただし、地積測量図上は、西側で市道に接する部分の一部が、集水桝の設置により、物件1土地側に一部窪んだ形状になっている。現況も当該部分のみ外構が地面より浮かして（隙間がある）設置されているものの、地積測量図と公図の形状が若干異なっており、詳細不明のため協議を要する。			
特 記 事 項	①物件2建物の東側に物置（動産）が存する。 ②画地の北西端に九州電力の電柱が存する。			

2 対象建物の概況及び利用状況等

目 的 物 件	物件 2	
区 分	主たる建物	
建 築 時 期 等 経済的残存耐用年数	建 築 年 月 日	平成8年8月8日 (新築) (登記記載)
	増改築等の有無	未登記増築あり (約10～15年前)
	経 過 年 数	約 29 年
	経済的残存耐用年数	経済的耐用年数を超過
仕 様	構 造	木造セメント瓦葺 2階建
	外 壁	サイディング等
	内 壁	クロス貼、化粧板等
	天 井	クロス貼、石膏ボード、化粧板、プリントベニヤ等
	床	フローリング、畳等
	設 備	電気設備、給排水設備
	そ の 他	特になし
現 況 床 面 積	1階(公簿)120.50㎡+(未登記増築)約12㎡ ≒ 約132.50㎡ 2階(公簿) 50.54㎡ 延 約183.04㎡ (概測)	
現 況 用 途 等	現 況 用 途	居宅
	間 取 り	5 L D K (附属資料：間取図を参照)
品 等	総 合	普通
	使 用 資 材	普通
	施 工	普通
保守管理の状態	やや劣る	
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり	
特 記 事 項	①築後約29年経過した建物である。外観上は物理的な損傷は認められず、2～3年前に外壁塗装工事を行っているため、綺麗な状態に保たれている。内部においては、クロスの剥がれが複数個所で見られ、特に2階の部屋で目立つほか、1階脱衣所の床に若干のたわみが認められた。また、脱衣所の引き戸並びに2階東側寄りの部屋の開き戸等で、建具の開閉に不具合のあるものが多く認められた。シロアリ被害については、目視では確認できず詳細不明である。 ②台風等の大雨時に、建物東側の1階と2階の継ぎ目より雨が吹き込み、1階台所の天井より大量の雨漏りがあったが、大雨時のみなので根本的な修理は特にしておらず、現在も天井に雨漏り跡がみられる。同じく南側和室の縁側でも大雨時に雨漏りがあり、天井に雨漏り跡がみられる。 ③過去に台所のシンク下より水漏れがあり、流しの台座部分の前板が腐食し欠損している。 ④建物の北東側に約10～15年前の未登記増築約12㎡(概測)が認められ、外からのみ出入りできる物置として利用されている。 ⑤室内で小型犬1匹を飼育している。	

第 5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件 1（土地）

物件 1 の更地価格を算出し、これに必要に応じて建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 補正率 オ	土地価格(円) ア×イ×ウ×エ×オ ÷ カ
1	33,700	1.00	405.25	1.00	13,657,000

(内訳)

ア	標準とする 公 示 地 等	延岡(県)－10 (基準地) ※公示地等の概要は第 6 参考価格資料を参照				
	標準画地価格 の査定	基準地(標準価格) 33,000 円/㎡	時点修正 (102) 100	標準化補正 100 (100)	地域格差 100 (100)	標準画地価格 33,700 円/㎡
	〈時点修正〉	基準地の価格時点から評価日までの推定変動率である。				
	〈標準化補正〉	必要なし (格差率) 1.00				
	〈地域格差〉	街路条件 1.00	交通接近条件 × 1.00	環境条件 × 1.00	行政的条件 × 1.00	その他条件 × 1.00 (格差率) 1.00
イ	個別格差の内訳 (相乗積)	なし (格差率) 1.00				
ウ	地 積	登記記載のとおり				
エ	建付減価補正率	最有効使用との乖離の程度を考慮して査定。 (格差率) 1.00				

② 物件 2（建物）

当該建物の再調達原価を現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率		建物の価格(円) ア×イ×ウ×エ ÷ オ
			耐用年数法 ウ	観察減価 エ	
2	140,000	183.04	0.05	0.70	897,000

(内訳)

物件	ウ 耐用年数法（定額法）				エ
	(A) 残価率	(B) 経済的残存 耐用年数	(C) 経過年数	(D) 現価率	観察減価
2	5 %	経済的耐用年数 を超過	29年	0.05	△30%

エ 観察減価

物理的・機能的・経済的減価要因を考慮した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に土地については敷地利用権価格を控除し、建物については敷地利用権価格を加算し、競売市場修正等を施して以下のとおり評価額を求めた。

① 敷地利用権価格

物件1の土地には、物件2の建物が存するため、土地利用権及びその効力の及ぶ範囲を次のとおり判定した。

物件 番号	建付地価格 (円) ア	敷地利用権割合 イ		効力の及ぶ範囲 ウ		敷地利用権価格 (円) ア×イ×ウ=エ
		率	利用権			
1	13,657,000	0.30	(物件2) 法定地上権	1.00	405.25㎡	4,097,000

ウ 効力の及ぶ範囲：土地建物の配置等から上記のとおり判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア(1①オ+1②オ)	敷地利用権価格の 控除及び加算(円) イ(2①エ)	持分 ウ	占有 減価修正 エ	市場性 修正率 オ	競売市場 修正率 カ	評 価 額 (円) ア×イ×ウ×エ×オ×カ
1	13,657,000	－ 4,097,000	6/10	1.00	0.50	0.60	1,721,000
2	897,000	＋ 4,097,000	6/10	1.00	0.50	0.60	899,000
一 括 価 格 (合 計)							2,620,000

ウ	持 分	登記記載のとおり
エ	占有減価修正	修正の必要なし
オ	市場性修正率	目的物件が共有持分のみであることから、需要者は相当に限定される。
カ	競売市場修正率	競売市場の特殊性をもとに物件の種別、規模及び売却先例等を勘案して認定

第6 参考価格資料

1 規準とした公示地等の概要

基準地番号	延岡(県)ー10
所在	宮崎県延岡市鶴ヶ丘1丁目1971番24 「鶴ヶ丘1-11-22」
価格	33,000 円／㎡
位置	J R 日豊本線「南延岡」駅へ約2.1 k mに位置する。
価格時点	令和6年7月1日
地積	330 ㎡
供給処理施設	水道・下水・ガス
接面街路	東 6m 市道
用途指定等	市街化区域 第一種中高層住居専用地域 建ぺい率60%、容積率200%
地域の概要	中規模住宅が建ち並ぶ高台の住宅地域

2 固定資産税評価額

年 度	令和7年度	備 考
物件1 土地	8,636,688 円	
物件2 建物	2,734,918 円	

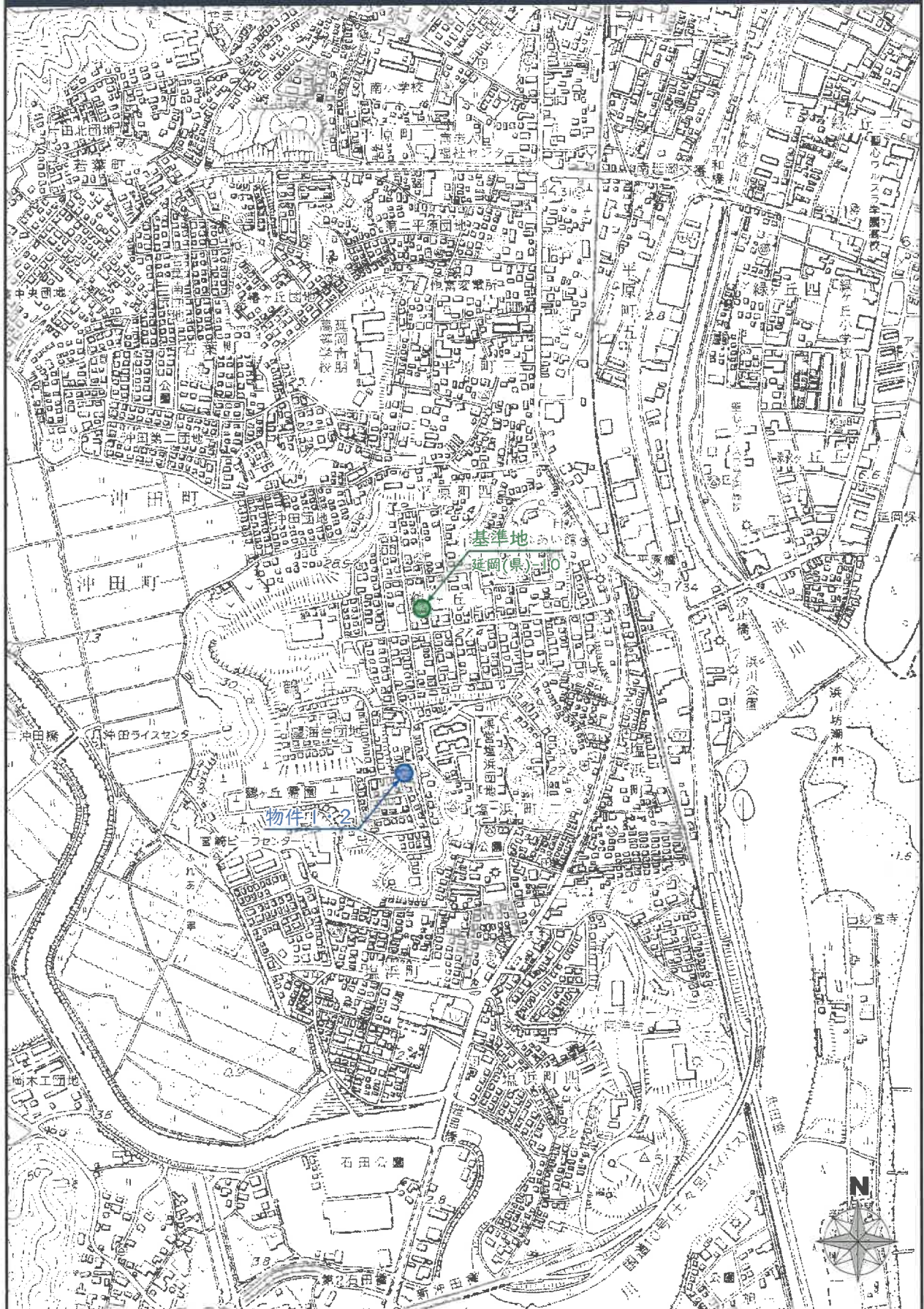
第7 附属資料の表示

位置図	1葉
公図写し	1葉
地積測量図写し	1葉
土地建物位置関係図	1葉
間取図	1葉
現況写真	1葉

以 上

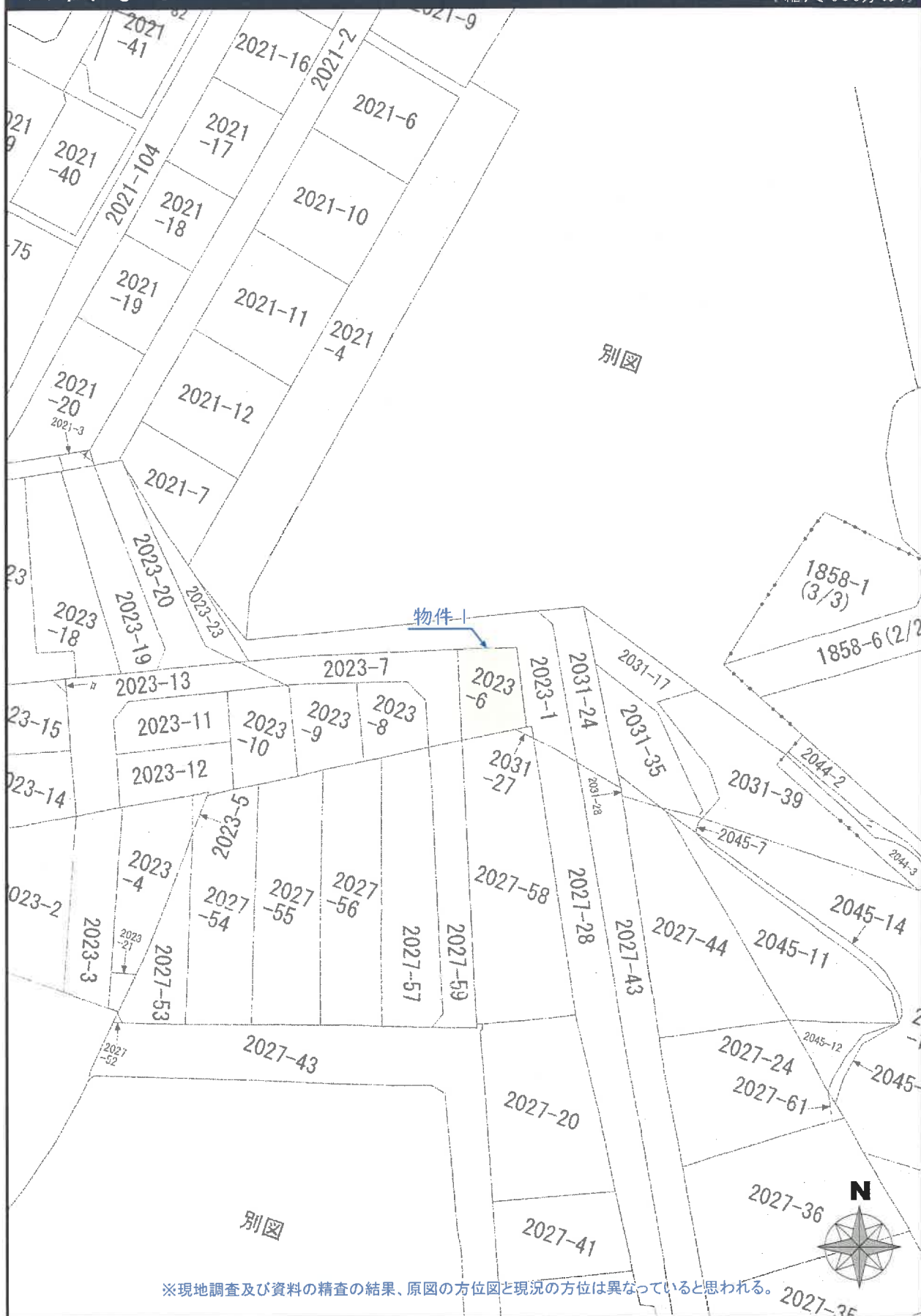
位置図

延岡市役所白図
(縮尺 10,000分の1)



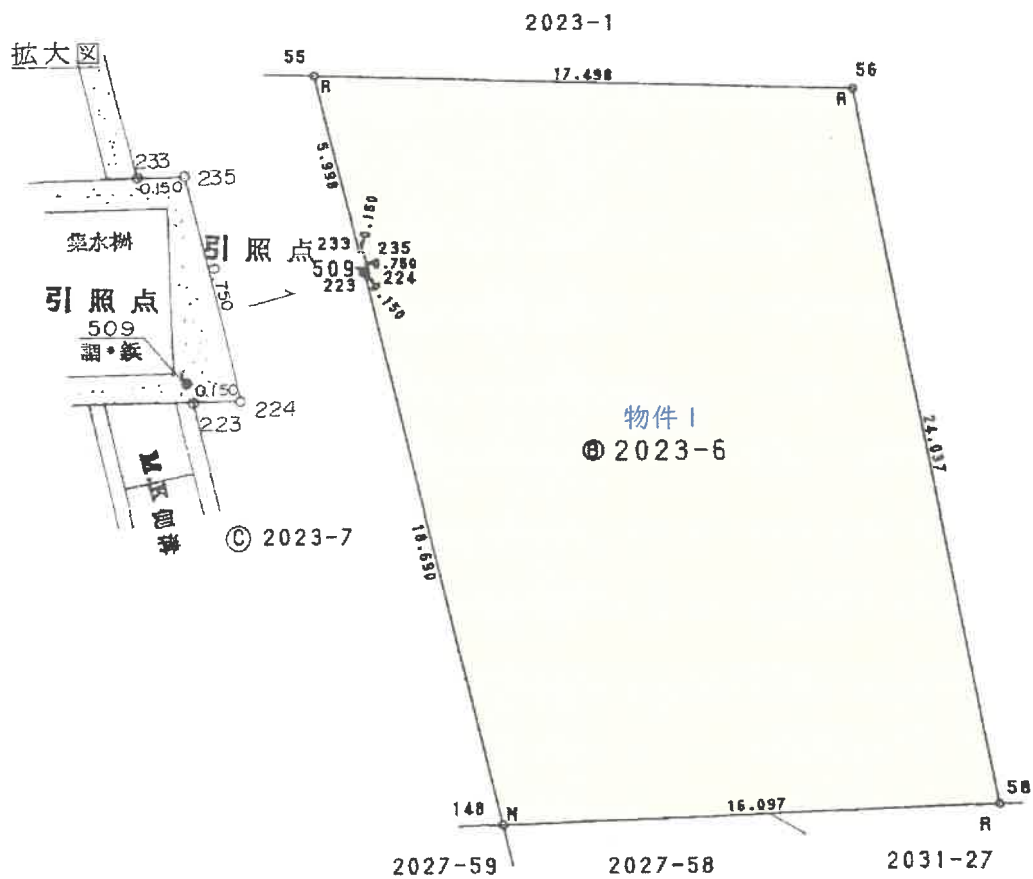
公図写し

宮崎地方法務局延岡支局
(縮尺 600分の1)



地積測量図

宮崎地方法務局延岡支局
(縮尺 250分の1)

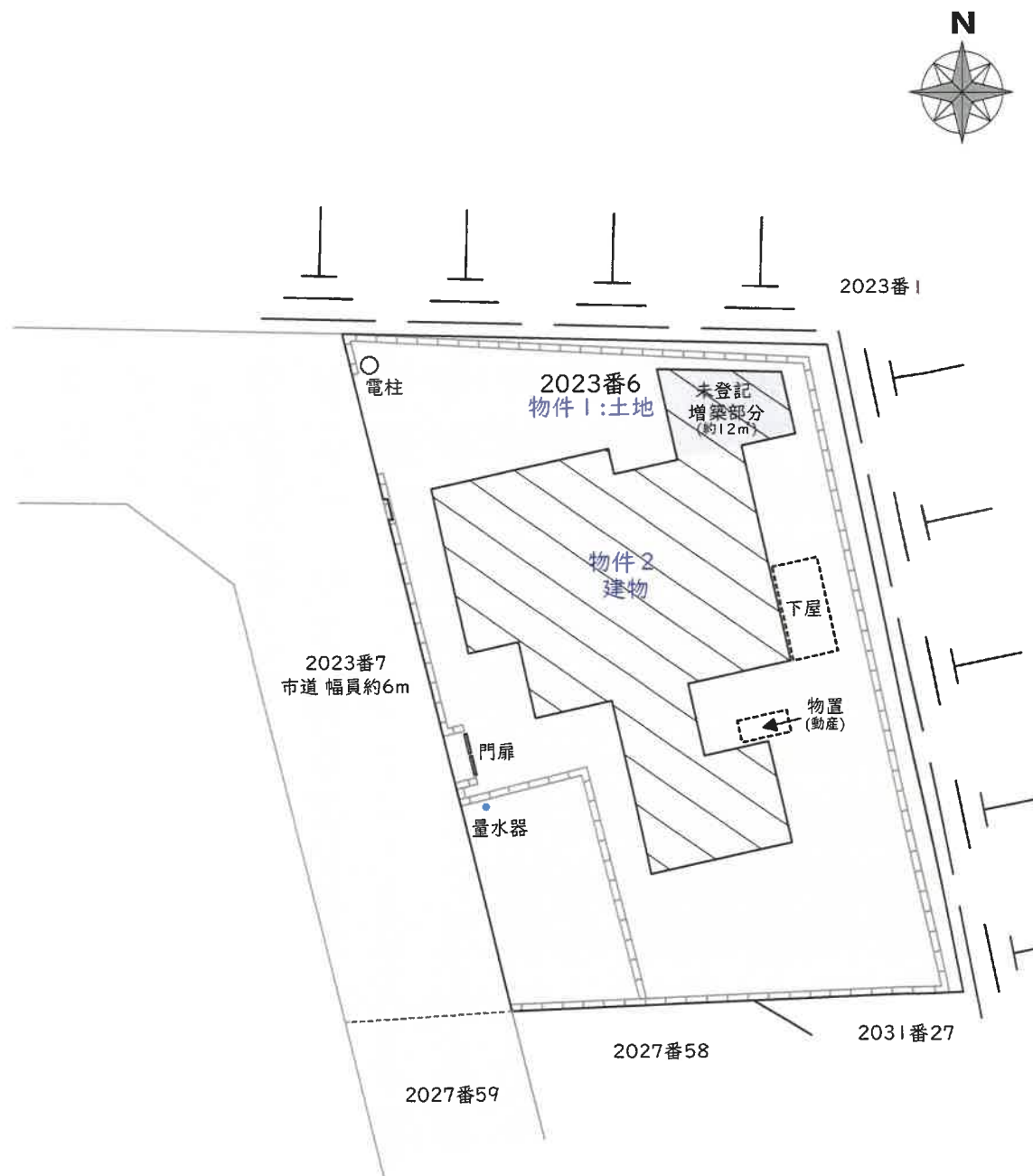


地番	④ 2023-6			
NO.	X _n	Y _n	X _n × (Y _{n+1} - Y _{n-1})	距離
55	832.142	1069.785	-13346.725538	17.498
233	826.322	1071.237	1323.767844	5.998
235	826.321	1071.387	274.338972	0.150
224	825.593	1071.569	26.418976	0.750
223	825.594	1071.419	3521.984004	0.150
148	807.433	1075.835	16552.376500	18.690
58	808.068	1091.319	9245.105988	16.097
56	831.652	1087.276	-18407.785368	24.037
			-810.519022	
			405.2595110	
			405.25	m ²
			122.59	m



土地建物位置関係図

(縮尺250分の1)



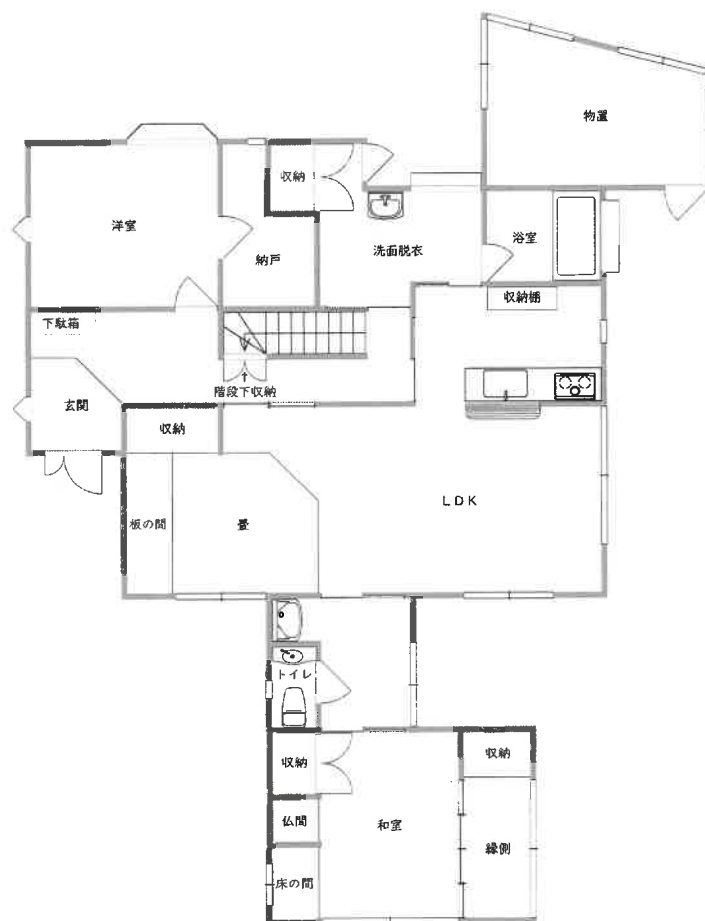
※土地建物位置関係図は、建物の配置及び利用状況を図示したものであり、境界を確定した図面ではないので注意を要する。

間 取 図

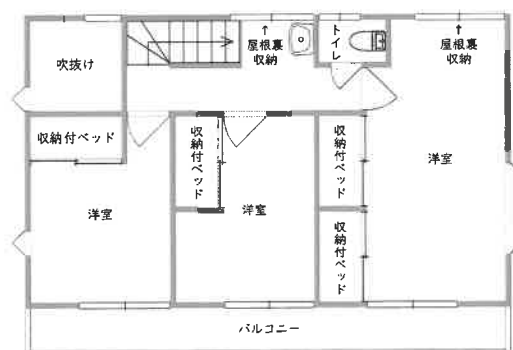
(縮尺 150分の1)

物件 2 : 建物

1 F



2 F



現況写真

写真 1

(南西方より)



写真 2

(北西方より)

